

スポーツで笑顔・元気都市宣言（骨子）

意義・目的

平成27年度からスタートする宗像市スポーツ推進計画は、スポーツによる健康づくりや生きがいづくり、さらにはコミュニティ活動や地域経済の活性化等、スポーツを多面的に活用した施策を打ち出している。今後本計画に沿って、様々な施策を推進していくためには、行政の推進力と関係機関・団体との連携・協働とあわせ、市民意識の向上が不可欠である。

今回の都市宣言は、市のスポーツ推進に対する思いや姿勢を市内外に表明するとともに、市民意識の向上のために市民へアピールする有効な手段である。

スポーツ推進条例及びスポーツ推進計画の策定とあわせて、都市宣言を行うことで、スポーツの価値や意義が広く市民に浸透することを期待するものである。

基本的な考え方

- ① スポーツ推進条例及びスポーツ推進計画との整合性を図り文言を整理するとともに、市民が親しみやすく市民一人ひとりの宣言となるようやわらかな表現とした。
- ② スポーツを通じて、市民間や他地域の人々との「交流」を増進することは、スポーツが持つ新たな可能性の一つであるから、『スポーツで絆を深め、にぎわいのあるまちを創ること』を宣言した。
- ③ 市民一人ひとりがそれぞれのライフステージに応じて、自分自身にふさわしいスタイルで健康づくりやスポーツ・レクリエーション活動を行うことが求められていることから、『スポーツを楽しみ、健康でいきいきとした生活を営むこと』を宣言した。
- ④ 未来を担う子どもたちが、スポーツが好きになり、生涯を通じて心身ともに健康的な生活を送ることができるよう願いを込めて、最後に子どもを対象とする項として『スポーツに親しむ心身ともにたくましい子どもを育てること』を宣言した。